2027年度　授業体験入学試験　模擬授業一覧

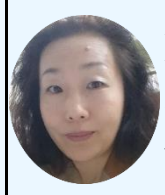
外国語学部 英米語学科①

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**「科学的に考える英語学習： 第二言語習得論入門」** 担当教員：吉田 真美 教授  本授業では、第二言語習得論の視点から、効果的な外国語習得法について学びます。 外国語習得のメカニズムについて理解を深めるとともに、英語学習に関するさまざまな通説を検討し、より効果的な学習方法について体験的に考察します。授業を通して科学的根拠に基づいて外国語学習を捉える視点を養います。	テーマ：**英語の学び方 ～第二言語習得理論より～** 担当教員：戸田 行彦 講師  本講座では、第二言語習得理論を学ぶことを通し、参加者の英語学習に貢献することをねらいとする。 動機づけを高める学習法や言語習得の本質に合った学習法を紹介する中で、学習者自身の英語学習の自動化を目指したい。	テーマ：**ことばの意味を科学する ー英語意味論への招待ー** 担当教員：吉川 裕介 准教授  英語の文は、単語の意味を足し合わせるだけでは理解できません。語順や文の形によって、意味の伝わり方は変わります。 身近な英語表現を通して、英語の意味が生まれるしくみを考えます。

外国語学部 英米語学科②

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**「当たり前」は世界共通？ 文化の違いから考えるコミュニケーション** 担当教員：アイシュワリア スガンディ 准教授 本授業では、異文化コミュニケーションの基本概念を学び、文化の違いが人間関係や言語表現にどのような影響を与えるのかを考えます。 身近な事例や簡単な活動を通して、自分の価値観を見つめ直し、多様な背景をもつ人々とよりよく関わるための視点を養います。	テーマ：**ことばの架け橋になろう！ 通訳・翻訳体験** 担当教員：佐藤　晶子 教授 通訳・翻訳の基本技術や世界標準の資格を学び、VOAニュースを使った医療・教育現場の逐次通訳と字幕翻訳を体験します。 言語運用能力や文化的知識の重要性を理解し、プロフェッショナルへの道筋を知る発展的な体験授業です。	テーマ：**アメリカ政治研究事始め** 担当教員：大野 直樹 准教授 アメリカは世界に影響を与える大国ですが、実のところ、国民の多くは政府が強い権限をもつことに否定的です。大国アメリカの弱い政府。このアメリカ政治の意外な一面を、建国以来の歴史を紐解きながら理解していきます。

外国語学部 スペイン語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**スペイン語への招待 ～英語と比べる学習法～** 担当教員：岡本 信照 教授  オリジナルの教科書を使って、スペイン語の発音、文法、語彙についての最も基礎的な部分を英語と比べながら学習します。 スペイン語の特徴を教員が一方的に教えるのではなく、受講生のみなさんに発見してもらうという方法をとります。	テーマ：**スペイン語への招待 ～英語と比べる学習法～** 担当教員：牛島 万 教授  オリジナルの教科書を使って、スペイン語の発音、文法、語彙についての最も基礎的な部分を英語と比べながら学習します。 スペイン語の特徴を教員が一方的に教えるのではなく、受講生のみなさんに発見してもらうという方法をとります。	テーマ：**スペイン語への招待 ～英語と比べる学習法～** 担当教員：立岩 礼子 教授  オリジナルの教科書を使って、スペイン語の発音、文法、語彙についての最も基礎的な部分を英語と比べながら学習します。 スペイン語の特徴を教員が一方的に教えるのではなく、受講生のみなさんに発見してもらうという方法をとります。また、スペイン語を知ることで世界のニュースの見方が違ってくることも解説します。

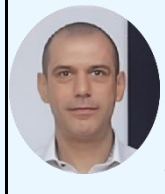
外国語学部 フランス語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**フランスを知ろう ー国の概要とパリの魅力ー** 担当教員：森田 美里 准教授  フランス語を学ぶうえで、フランスの基本情報や地理、歴史、文化を知ることは欠かせません。 本授業では、それらの魅力を探っていきます。さらに、首都パリの成り立ちをたどりながら、歴史的建造物を通して都市の魅力に迫ります。言葉と文化のつながりを感じつつ、フランスへの興味を広げていきましょう。	テーマ：**外国語を学ぶ楽しみ** 担当教員：舟杉 真一 教授  外国語を学ぶ楽しみは、新しい文化や価値観に触れ、世界が広がる喜びを味わえることです。 言葉を理解し伝える力が、自信と発見をもたらします。	テーマ：**『星の王子さま』で学ぶ フランス語の表現世界** 担当教員：中山 智子 教授  世界の文学作品の中で一番多くの言語に翻訳されている『星の王子さま』は、日本でもよく知られている作品ですが、作者サン＝テグジュペリはなぜ、誰に向けて書いたのでしょうか？ 『星の王子さま』について学び、フランス語だから表現できる世界について考えてみましょう。

外国語学部 ドイツ語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**ドイツ語の学びから見えてくること** 担当教員：金子 哲太 准教授  ドイツ語の特徴を、英語との比較など幾つかの観点から見ていきます。他方で、言語の学修は異文化の理解に繋がります。 ドイツの言語・文化の一端を知ることで見えてくる異文化像について一緒に考えてみましょう。	テーマ：**ドイツの基礎の基礎 ー歴史に見る地理と言語ー** 担当教員：筒井 友弥 教授  言語を学ぶうえで歴史や地理は不可欠です。 ドイツ語は、ゲルマン諸部族の大移動、神聖ローマ帝国時代、そして宗教改革へと至る長い歴史と共に息づいています。 「ことば」の魅力をドイツ語を通して学んでみましょう！	テーマ：**昔話のなかの食べ物～日本とドイツ** 担当教員：羽根田 知子 教授  昔話や童話には、美味しそうなお菓子や食べ物が登場します。それは、その民族の身体を作ってきた食べ物でもあります。 身近なところから、日本（語）とドイツ（語）を比較しましょう。

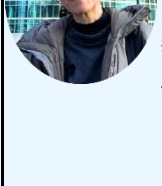
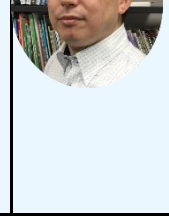
外国語学部 ブラジルポルトガル語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**風と海のポルトガル語** 担当教員：伊藤 秋仁 教授  海を越え、風に運ばれて、ポルトガル語は世界各地へ広がりました。アジア、アフリカ、アメリカ、そして日本にも、その足跡は豊かな混合文化として息づいています。天然資源に恵まれ、あたたかな人びとが暮らすポルトガル語圏の国々は、これからの日本にとってますます重要なパートナーです。 この授業で、その世界の広がりを実感してください。	テーマ：**ポルトガル語圏への旅 ～日本・ポルトガル・ブラジルの不思議な関係** 担当教員：フェリッペ・モッタ 講師  約2億6千万人が話す言語なのに、日本ではまだあまり知られていない。ブラジルの熱気も、リスボンの路面電車も、アフリカの海岸線も、実はひとつの言葉でつながっています。 この100分では、地図を広げながらポルトガル語圏の世界を旅し、最後は自分の声でその言葉を使ってみます。知らなかった世界の扉が、少し開く授業です。	テーマ：**ポルトガル語の魅力を発見しよう ― 世界に広がるポルトガル語圏の国々と 言語・文化・歴史を学ぶ国際理解授業** 担当教員：ペドロ・アイレス 教授  この授業では、ポルトガル語という言語の特徴を学びながら、ポルトガル、ブラジル、アンゴラ、モザンビークなど、世界各地のポルトガル語圏の国々について紹介します。 それぞれの国の文化、歴史、生活習慣を通して、多様な価値観や国際社会への理解を深め、言語を学ぶ楽しさと世界とのつながりを発見します。

外国語学部 中国語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**中国語、この新しき言語** 担当教員：岡本 俊裕 教授  中国語！この言葉は、いつ、どのようにして生まれたのでしょうか？ 今回は、中国語成立のプロセスをたどって、それが果たして来た役割を学びます。そして皆さんが、中国語を、更には、外国語を学ぶ意義を考えて、“世界人”への第一歩を準備できればいいな、と期待しています。	テーマ：**中国の言葉と料理** 担当教員：大西 博子 教授  中国は、広大な国土と多様な民族を有する国であり、その文化は言語と料理に色濃く表れています。 この授業では、中国の地域における言葉と食文化の違いを学びます。	テーマ：**世界から見た中国と中国語** 担当教員：苗 チエン 教授  まず、中国事情についてクイズ形式で挑戦してもらい、その後、日本語や韓国語をはじめとするアジア各国のことばとの対照をしながら、中国語の特徴を伝えます。最後に簡単なあいさつ言葉をいっしょに練習して、中国語をしゃべる楽しみを体験します。

外国語学部 日本語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**初めての人のための日本語教育学** 担当教員：中西 久実子 教授  日本語を外国人に教えるためにどんなことを知っておかなければならないでしょうか。 一緒に考えましょう。	テーマ：**現代の言語生活から見つめ直す国語科教育** 担当教員：井浪 真吾 講師  現代に生きる我々はどのような言語生活を送っているでしょうか。 このことについて振り返り、一緒に現代の国語の授業を見つめ直していきます。	テーマ：**日本語とはどんな言語か** 担当教員：坂口 昌子 教授  日本語とはどんな言語でしょうか。 みなさんが外国語として学習してきた英語と対比させて考えてみましょう。

外国語学部 イタリア語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**時代と地域を超える「オ・ソーレ・ミオ」** 担当教員：近藤 直樹 教授  世界中の誰もが耳にしたことのある「オ・ソーレ・ミオ」は、1898年の曲で、実はイタリアの南部、ナポリの方言で歌詞が書かれています。 この名曲の様々なカバーを聴きながら、ローカルがグローバルな世界とつながっていく文化のあり方を考えてみましょう。	テーマ：**恋するイタリアオペラ～『ドン・ジョヴァンニ』** 担当教員：近藤 直樹 教授  イタリア語が世界の共通語となっているのがオペラの世界です。 モーツァルトの『ドン・ジョヴァンニ』の名場面を観ながら、そこで使われているイタリア語の歌詞を読み解き、登場人物の恋の駆け引きを楽しみましょう。	テーマ：**聴いて楽しむイタリア語** 担当教員：橋本 勝雄 教授  オペラのアリアからカンツォーネ、ポップス、ロックまで、いろいろな歌を通じて、イタリアのことばと文化を学びます。

外国語学部 ロシア語学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**素顔のロシア・人と暮らしを訪ねて** 担当教員：五十嵐 徳子 教授  2020年から2026年にかけ、ロシア各地や中央アジアを継続的に訪れ歩いた記録です。 現地の街並みや何気ない日常の風景など、自身の足で見た光景を豊富な写真と共に紹介します。時間の経過とともに変化する社会の「今」を、等身大の視点で見つめます。	テーマ：**ロシア語圏への招待** 担当教員：五十嵐 徳子 教授  ロシア語圏と聞いてどんな場所を思い浮かべますか。 広がる草原、街に響く言葉、素朴でおいしい料理、人々の暮らし。 教科書とは少し違う、等身大のロシア語圏を一緒に感じてみましょう。まるで旅するような100分です。	テーマ：**意外な繋がり：ロシア語圏と日本の交流** 担当教員：菱川 邦俊 教授  日本とロシア語圏の交流が熱い！ 交流が難しい時代の中でも、文化・教育・ビジネスを通じた貴重な繋がりは続いています。本授業では、ロシアや中央アジアで撮影した写真を交えながら，「リアルな交流の今」を紹介します。さらに、ロシア語を知ることで見えてくる新たな世界や、国際交流・ビジネスへと広がる将来の可能性についても一緒に考えてみましょう。

国際貢献学部 グローバルスタディーズ学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
Theme：**Strategic Social Responsibility in Corporate Japan** Teacher：Prof. Gustavo Tanaka  This presentation is about Corporate Social Responsibility (CSR) and socially responsible companies.	Theme：**Be a Changemaker - Unlock Your Potential** Teacher：Prof. David Taylor  Wherever you live and whatever you do in the world, be a positive force for good. Use your global studies experience to prepare and position for future success.	Theme：**Understanding Japan’s Demographic Challenge** Teacher：Associate Prof. I Chun Chen  What happens when a country runs out of young people? Learn how Japan is navigating aging, and what it means for the future of work and the global economy.

国際貢献学部 グローバル観光学科

8月1日（土）	8月2日（日）	8月23日（日）
テーマ：**あなたの「好き」を世界に伝える：文化をつなぐ英語コミュニケーション** 担当教員：梶原 朱里 講師  外国人観光客の多くは、日本の文化に関心をもって日本を訪れます。しかし、文化を伝えるためには、ただ英語に訳すだけでは十分ではありません。相手が何を知りたいのか、どのような背景をもっているのかを考え、必要な情報をわかりやすく整理する力が求められます。この授業では、身近な日本文化を題材に、英語を「目的」ではなく、文化を伝え、相手とつながるためのツールとして使うことに挑戦します。あなたの「好き」を出発点に、日本文化の魅力をどのように伝えればよいのかを考えながら、異文化理解と観光コミュニケーションを体験してみませんか。	テーマ：**心を動かす観光のヒミツ —コミュニケーションの心理学** 担当教員：福田 実奈 講師  人々を笑顔にする「おもてなし」。それは単なる優しさやマナーではなく、人間の心のメカニズムを計算した心理学的なテクニックです。 なぜ、あのスタッフの一言で心が軽くなるのか？ なぜ、その場所は特別だと感じるのか？ この授業では、第一印象を決めるルールや、信頼を築く傾聴のスキル、異文化間の壁を超える心理的アプローチを学びます。観光の現場で使われる心を動かす仕掛けを学び、より良い「おもてなし」について考えましょう！	テーマ：**「住んでよし、訪れてよしのまちづくり」 地域を救う観光戦略とは** 担当教員：山本 彰子 講師  人口減少と高齢化が進み地域産業の担い手がいなくなる中、「観光振興」を通じて地域の再生を図ろうとする地方の市町村が数多くあります。その地域で大切に育まれてきた自然や歴史、生活そのものを観光につなげて、活力ある地域おこしを実現しようとするものです。訪れた人々の素敵な思い出づくりと住民の幸せとを両立させるためには、どのような取り組みが有効なのでしょうか。経営学の手法を取り入れながら、地域の観光プロジェクトについて考えてみましょう。